

平成23年白浜町議会第2回定例会 会議録(第1号)

1. 開 会 平成23年6月8日 白浜町議会第2回定例会を白浜町役場
議場において 10時00分開会した。

1. 開 議 平成23年6月8日 10時02分

1. 閉 議 平成23年6月8日 12時06分

1. 延 会 平成23年6月8日 12時06分

1. 議員定数 16名

1. 応招及び不応招議員の氏名

応招議員 16名 その議席番号及び氏名は、次のとおりである。

1番	正 木	秀 男	2番	笠 原	恵利子
3番	岡 谷	裕 計	4番	西 尾	智 朗
5番	玉 置	一	6番	廣 畑	敏 雄
7番	溝 口	耕太郎	8番	水 上	久美子
9番	南	勝 弥	10番	湯 川	秀 樹
11番	丸 本	安 高	12番	長 野	莊 一
13番	正 木	司 良	14番	楠 本	隆 典
15番	辻	成 紀	16番	三 倉	健 嗣

1. 出席及び欠席議員の氏名

出席議員 16名 その議席番号及び氏名は、次のとおりである。

1番	正 木	秀 男	2番	笠 原	恵利子
3番	岡 谷	裕 計	4番	西 尾	智 朗
5番	玉 置	一	6番	廣 畑	敏 雄
7番	溝 口	耕太郎	8番	水 上	久美子
9番	南	勝 弥	10番	湯 川	秀 樹
11番	丸 本	安 高	12番	長 野	莊 一
13番	正 木	司 良	14番	楠 本	隆 典
15番	辻	成 紀	16番	三 倉	健 嗣

欠席議員 なし

1. 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名は、次のとおりである。

事務局長 林 一 勝 事務主事 高 梨 鉄 也

1. 地方自治法第121条の規定により、議場に出席した者の職氏名は、次のとおりである。

町 長	水 本 雄 三	副 町 長	熊 崎 訓 自
会 計 管 理 者	吉 川 廣	教 育 長	清 原 武
富田事務所長			
兼農林水産課長	辻 政 信	日置川事務所長	前 田 信 生
総 務 課 長	小 幡 一 彰	税 務 課 長	田 井 郁 也
民 生 課 長	鈴 木 泰 明	生 活 環 境 課 長	堀 本 栄 一
観 光 課 長	正 木 雅 就	建 設 課 長	坂 本 規 生
上 下 水 道 課 長	山 本 高 生	地 籍 調 査 課 長	中 戸 和 彦
教 育 委 員 会			
教 育 次 長	青 山 茂 樹	消 防 長	山 本 正 弘
総 務 課 課 長	笠 中 康 弘	農 林 水 産 課 課 長	鈴 木 泰
総 務 課 副 課 長	榎 本 崇 広		

1. 議事日程

- 日程第1 会議録署名議員指名について
- 日程第2 会期の決定について
- 日程第3 議案第63号 専決処分の承認について
- 日程第4 議案第64号 専決処分の承認について
- 日程第5 報告第6号 平成22年度白浜町継続費繰越について
- 日程第6 報告第7号 平成22年度白浜町繰越明許費繰越について
- 日程第7 報告第8号 平成22年度白浜町水道事業特別会計予算繰越について
- 日程第8 議案第65号 白浜町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第9 議案第66号 白浜町公衆便所条例の一部を改正する条例について
- 日程第10 議案第67号 平成23年度白浜町一般会計補正予算（第2号）議定について
- 日程第11 議案第68号 平成23年度白浜町介護保険特別会計補正予算（第1号）議定について
- 日程第12 議案第69号 平成23年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第2号）議定について
- 日程第13 議案第70号 土地の処分について
- 日程第14 報告第9号 平成22年度白浜町土地開発公社経営状況の提出について

1. 会議に付した事件

日程第1から日程第14

1. 会議の経過

○議 長

皆さん、おはようございます。

ただいまから白浜町議会平成23年第2回定例会を開会いたします。

日程に入る前に事務局長から諸報告を行います。

番外 事務局長 林君

○番 外（事務局長）

ご報告いたします。

ただいまの出席議員は16名であります。

本定例会の会議予定につきましては、去る5月31日の議会運営委員会でご協議いただきましたその結果をご報告し、ご了承いただきたいと思っております。

会期につきましては、本日から6月21日までの14日間を予定しております。

開催日につきましては、第2日を6月15日、一般質問。第3日を6月16日、一般質問。なお、一般質問の通告の人数によりましては、第4日も一般質問が継続するか、あるいは、議案審議に入るかということにもなるかと思っておりますので、改めて議会運営委員会の開催をお願いします。第4日を6月17日、第5日を6月21日に予定しております。

なお、審議の都合により日程が変更することも予想されますので、ご了承をお願いいたします。

一般質問通告の締め切りは、6月10日金曜日午後3時までとしております。

本日の議事日程については、お手元に配付しています。申し合わせにより、提案理由の説明にとどめたいと思っております。

延会後、全員協議会、議員懇談会を予定しておりますので、よろしく願い申し上げます。

地方自治法第121条の規定による説明員の出席要求並びに閉会中の議員活動報告をお手元に配付しております。

会議規則第121条の規定による議員派遣結果報告書をお手元に配付しています。

以上で諸報告を終わります。

○議 長

諸報告が終わりました。ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

本日は暑いかと思いますので、上着を脱いでいただいても結構かと思います。

また、議場内での撮影を許可しております。

これより本日の会議を開きます。

(1) 日程第1 会議録署名議員指名について

議長は会議規則第119条の規定により、本定例会の会議録署名議員を次のとおり指名

した。

2 番 笠 原 恵 利 子 3 番 岡 谷 裕 計

(2) 日程第2 会期の決定について

○議 長

日程第2 会期の決定についてを議題とします。

会期は本日6月8日から6月21日までの14日間といたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、本定例会の会期は、本日から6月21日までの14日間と決定いたしました。

(3) 日程第3 議案第63号 専決処分の承認について

日程第4 議案第64号 専決処分の承認について

日程第5 報告第6号 平成22年度白浜町継続費繰越について

日程第6 報告第7号 平成22年度白浜町繰越明許費繰越について

日程第7 報告第8号 平成22年度白浜町水道事業特別会計予算繰越について

日程第8 議案第65号 白浜町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する
条例について

日程第9 議案第66号 白浜町公衆便所条例の一部を改正する条例について

日程第10 議案第67号 平成23年度白浜町一般会計補正予算(第2号)議定につ
いて

日程第11 議案第68号 平成23年度白浜町介護保険特別会計補正予算(第1号)
議定について

日程第12 議案第69号 平成23年度白浜町下水道事業特別会計補正予算(第2号)
議定について

日程第13 議案第70号 土地の処分について

日程第14 報告第9号 平成22年度白浜町土地開発公社経営状況の提出について

○議 長

日程第3 議案第63号から日程第14 報告第9号までの12件を一括議題といたしま
す。

町長から、挨拶並びに提案理由の説明を求めます。

番外 町長 水本君(登壇)

○番 外(町 長)

本日、平成23年白浜町議会第2回定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれ
ましては、何かとご多用にも関わりませぬご出席を賜り誠にありがとうございます。

議員の皆様方におかれましては、町勢伸展のために日夜ご尽力をいただいておりますことに心

から感謝申し上げますとともに、なお一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

それでは、開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

去る5月22日、田辺市の新庄総合公園におきまして、天皇皇后両陛下ご臨席のもと、第62回全国植樹祭が開催されました。和歌山県では34年ぶり2回目の開催となります。「緑の神話 今 そして未来へ 紀州木の国から」をテーマに、県内外から約3,800人の参加者を迎えました。当日は、両陛下によるお手植え、お手播きのほか、式典参加者による記念植樹が行われ、次代を担う子ども達が、緑豊かな森を育てていくことを宣誓し、森林や自然を守る大切さを全国に発信いたしました。なお、白浜空港をはじめ町内での両陛下の奉送迎には多くの皆さまにご協力いただきましたこと厚くお礼申し上げます。両陛下から空港でのお迎えの際に「ご苦労さまです」というお言葉を賜りました。このお言葉は、私をはじめ全町民にいただいたお言葉であると感激している次第です。

また、全国植樹祭のリレーイベントとして、6月4日には椿地区内に、白浜町民の森「つばきの森」として命名した植樹地域を設け、町内の小学校において、1年間かけて種から育てられたウバメガシやアラカシなどの苗木を、参加された小学生、みどりの少年団、ボランティアの方々に植えていただきました。土地の提供をいただいている地元の皆様、大切に苗木を育成していただいた町内各小学校の生徒や学校関係者の方々に深く感謝申し上げます。さらに、同じ日に一昨年開設されました企業の森「椿の森」においても、株式会社資生堂の社員の皆様に椿の植樹など、ボランティア活動をしていただきました。これらの植樹された木々が、未来の白浜町や和歌山県の豊かな森を創りあげていくことを切に願うものです。関係の皆様には重ねて厚くお礼申し上げます。

あの未曾有の大震災から3ヵ月が経過しようとしております。政府は、平成23年度第1次補正において、東日本大震災からの早期復旧に向け、災害救助費、廃棄物処理費、施設復旧費などを盛り込み、4兆153億円を追加計上され、5月2日参議院本会議におきまして、全会一致で可決、成立したところでございます。しかし、現地では、いまだ多くの行方不明者の方々がおられ、また、頻発する余震、原子力発電所からの放射能漏れにより、多くの方々が避難所生活を余儀なくされております。私も、去る5月8日、9日の2日間、岩手県大船渡市及び陸前高田市並びに宮城県仙台市へ被災状況の視察に行つてまいりました。大船渡市では、市長と面会させていただき、約1時間にわたり被害の状況や今後の復興方針などにつきまして説明を受けたところでございます。テレビを通して見る情報だけではなく、実際に現地へ赴くことにより、被災地の現状を目の当たりにし、また、被災された方のお話を直接お聞きすることによりまして、改めて今回の災害の悲惨さを痛感したところでございます。

被災された方々から「まさか、ここまでは津波が来ないであろうと思っていた油断が大惨事につながった」とお聞きしました。また、「津波が発生すればより遠くへ、より高く何処までも逃げるのが大切である」とお聞きし、震災で亡くなられた方の約8割が溺死であり、津波避難困難地域の方々への防災対策のあり方を考えて行かなければならないと思ったところでございます。一日も早い復旧、復興を心よりお祈り申し上げます。

日本の経済情勢は、内閣府発表の5月の月例経済報告によりますと、「景気は、東日本大震災の影響により、このところ弱い動きとなっている。また、失業率が高水準にあるなど依然として厳しい状況にある。」としており、「先行きについては、当面は東日本大震災の影響か

ら弱い動きが続くと見込まれる」と報告されています。

引き続き厳しい経済情勢ではございますが、当町では、多くの観光客の皆様をお迎えする夏本番となってまいりました。高速道路の二車線化も進み、京阪神方面からの皆様がより訪れやすい環境も整い、観光客の皆様には、安心・安全で、快適な時間を過ごしていただけるよう取り組んでまいっている所存です。

インバウンドにおきましても、昨日、中華人民共和国駐大阪総領事館におきまして、中国からの旅行団の受け入れについて、領事の方々と会談をいたしました。会談の中で「白浜は素晴らしいところなので、もっとアピールして欲しい」との話をいただいたところです。

5月3日の白良浜海水浴場海開きに際しましては、海水浴場開設に伴う諸手続きにつきまして、漁業関係者の皆様方の観光地「白浜」に対しますご理解のもと、経済団体の皆様方のご尽力によりまして、予定どおり海開きを開催することができました。本当にありがとうございました。

さて、各事業の進捗状況でございますが、白浜町が推進しております大韓民国果川市との交流につきましては、友好都市提携締結後、2年が経過する中で、これまで様々な交流事業を展開してまいりました。去る5月19日、20日の2日間という限られた日程ではございましたが、私自身就任後初めて果川市を訪問させていただきました。果川市長及び果川市議会議長との懇談をはじめ、緑と調和した素晴らしい町並みと充実した近代的な施設や質の高い行政運営、近代都市として発展し続ける様子を拝見し、大変感銘を覚えるとともに、今後更なる交流を約束したところでございます。また、6月4日、5日に開催されました白浜町商工会青年部主催の「南紀白浜海人祭」に、韓国を代表する文化財の「キム・テギョン綱渡り」、また「韓国飲食業果川市支部」の皆様にご参加いただき、有意義な民間交流が実現いたしました。東日本大震災による原子力発電所の事故等の影響が危惧されている状況下において、訪問をご決断いただきましたことに、心より感謝申し上げますとともに、友好都市の友情の証しであると確信した次第です。白浜町商工会青年部の皆様や、来町いただいた果川市の方々には心から感謝を申し上げます。その他にも、今年度は4月から果川市へ職員1名を派遣しており、今後も果川市職員受け入れの継続、果川市副市長を代表とした公式訪問の来町、第2回果川市青少年語学研修の受け入れなどを予定しています。また、8月には、白浜国際交流協会の主催により、果川市へ紀南地域の中高生を派遣するため、現在準備をされており、果川市の一般家庭でホームステイ体験等を行う予定となっております。交流事業を末永く、また、幅広く進めていくためには、町民の皆様のご理解とご協力が不可欠であり、今後も引き続き、広報活動を活発に行い、民間団体との連携、民間同士の交流に発展できるよう、積極的に取り組んでまいっている所存です。

地上デジタル放送につきましては、東日本大震災の被災地である岩手県、宮城県、福島県の3県を除き、本年7月24日に完全移行される予定です。本町におけます難視聴地域への対応につきましては、主にケーブルテレビによる解消対策を講じてきたところであり、多くの共聴組合では、ケーブルテレビへの移行が順調に進んでいるところです。また、最も危惧しております新たな難視聴地域につきましては、総務省及びデジサポ和歌山との連携により、ケーブルテレビ対策の周知や個別相談会を実施し、一定の成果が見られています。さらに、6月15日から8月26日までの間、デジサポ和歌山から地デジ専門員を派遣していただき、本庁舎内に臨時相談コーナーが設置される予定になっています。地上デジタル放送完全移行

まで、残すところ僅かな期間ですが、町民の皆様にご迷惑をきたすことのないよう、万全の体制で取り組んでまいります。

今年4月から白浜地域で始めました、容器包装プラスチックの分別収集につきましては、町民の皆様のご協力により、スムーズな滑り出しで開始することができました。今回の容器包装プラスチックの分別収集は、ただ単に容器包装プラスチックを分別するというものではなく、分別し、保管していただくことにより、循環型社会の構築、地球温暖化対策等に自ら参加していることの自覚を促す効果が大きく、このことが、少しでも町民の皆様のライフスタイルや事業者の方々のビジネススタイルをより環境にやさしいものへと転換する契機につながると考えています。また、併せて「燃えるごみ」の中で、最も水分の多い生ごみを各家庭で自家処理や減量化を実践していただくため、家庭用生ごみ処理機補助事業の補助率と補助限度額の改定を行ったところです。今後も、生ごみの処理について、広く町民の皆様にご協力を求め、ごみの減量化や水分の除去を積極的に推進し、町民、事業者、行政がお互いに連携を図りながら、ごみの発生、排出抑制を念頭においた取り組みを推進してまいります。

臨海地域にごございます番所山は、長い歴史と緑豊かな自然に囲まれ、周辺には、京都大学白浜水族館、南方熊楠記念館などの施設があり、観光客のみならず、多くの地元の方々に愛され、親しまれており、本町にとりましても大切な観光資源です。町といたしましては、歴史ある観光資源である番所山を拠点とし、臨海地域の活性化や観光振興策に取り組んでまいりたいと考え、去る4月26日に「番所山を拠点とした臨海地域活性化協議会」を地元関係団体、県のご支援、ご協力のもと発足させることができました。今後は、番所山周辺を自然と融合した観光・文化・教育ゾーンの構築とエコツーリズムなど、多角的に誘客できる魅力的な地域に発展させたいと考えています。

湯崎漁港整備事業につきましては、漁業振興や地域振興につながるよう、その取組を進めており、現在、平成22年度からの繰越工事として、背後地を防護するために必要な護岸工事や中突堤工事等を施工しているところです。なお、湯崎浜広場整備計画につきましては、漁業振興施設や駐車場等を計画しておりますが、議会の予算に関する付帯決議の趣旨を体し、関係者の皆様のご理解が得られるよう取り組んでいるところでございます。また、工事施工にあたりまして、引き続き専門家からなる泉源影響監視委員会で工事前、工事中、工事後につきまして、既存泉源に影響を与えないよう監視していただきながら、慎重に工事を進めてまいります。

その他にもいくつかの課題がございますが、職員と共に全力で取り組む所存です。議員各位のなご一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、本議会におきまして、ご審議をお願いいたします案件は、専決処分の承認に関する事項2件、報告事項3件、条例の一部改正に関する事項2件、平成23年度一般会計及び特別会計補正予算議定3件、土地の処分に関する事項1件、平成22年度白浜町土地開発公社経営状況の提出に関する事項1件であり、必要な議案を提出したところでございます。提案理由の説明につきましては、後ほど行いたく存じますので、ご審議の程よろしくようお願い申し上げます。

また、平成23年第1回定例会以降、次の方からご寄付頂きましたので、ご報告し、お礼に代えさせていただきます。(敬称略) 白浜町立図書館へ 白浜南ライオンズクラブ 白浜幼稚園へ 白浜田辺A型の会。

さて、本議会においてご審議をお願いいたします案件の提案理由につきまして、順次ご説明申し上げます。

議案第63号 専決処分の承認につきましては、白浜町税条例の一部を改正する条例について、平成23年4月27日に専決処分したので、これを報告し承認を求めます。

議案第64号 専決処分の承認につきましては、平成23年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第1号）について、平成23年5月31日に専決処分したので、これを報告し承認を求めます。

報告第6号 平成22年度白浜町継続費繰越につきましては、平成22年度一般会計予算の継続費について、逡次繰越をしたので、報告するものでございます。

報告第7号 平成22年度白浜町繰越明許費繰越につきましては、平成22年度白浜町一般会計予算及び平成22年度白浜町下水道事業特別会計予算の繰越明許費について、それぞれ平成23年度へ繰越をしたので、報告するものでございます。

報告第8号 平成22年度白浜町水道事業特別会計予算繰越につきましては、平成22年度白浜町水道事業特別会計において予算繰越をしたので、これを報告するものでございます。

議案第65号 白浜町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例につきましては、子ども医療費の支給対象者の拡大に伴い関係規定を改正したいので提案するものでございます。

議案第66号 白浜町公衆便所条例の一部を改正する条例につきましては、新たに公衆便所を設置したので提案するものでございます。

議案第67号 平成23年度白浜町一般会計補正予算（第2号）議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に8,632万1千円を追加し、歳入歳出予算総額を109億8,932万1千円と定めました。今回の補正の主なものは、1. コミュニティ助成金 2. 防災対策事業補助金 3. 地域子育て創生事業 4. 子ども医療制度拡充事業 5. 有害鳥獣駆除奨励費補助金 6. ニホンジカ管理捕獲事業 7. 袋漁港泊地浚渫事業 8. 商店街コミュニティ機能強化事業補助金 9. 消防団車両更新事業 10. 宝くじふるさとワクワク劇場公演事業 11. 西富田学童保育所新設工事などの補正でございます。以下、順次その概要をご説明申し上げます。（万円未満四捨五入）

総務費につきましては、コミュニティ助成金700万円。財団法人自治総合センターからの助成金により、内ノ川地区、日置地区、平間地区の祭り用具の整備を行うものであります。防災対策事業費補助金300万円。近い将来、発生が予想されます東南海・南海地震に備え、その被害を最小限に抑えるため、白浜町内におきまして地域の防災体制の強化及び津波避難対策を目的とした事業を実施する団体等に対し、補助金を交付するものであります。

民生費につきましては、地域子育て創生事業336万円。児童虐待等の通告先の周知や児童虐待に対する意識啓発など児童虐待防止対策を強化するため、広報啓発等を行うものであります。子ども医療制度拡充事業790万円。当初予算でご承認いただきました小学校4年生までの医療費助成の対象範囲を小学校6年生まで拡充するもので、私の公約にも掲げさせていただいております施策の一つでございます。

農林水産業費につきましては、有害鳥獣駆除奨励費補助金320万円。県補助金の増額によるものであります。ニホンジカ管理捕獲事業122万円。農作物被害の増加に伴い、和歌

山県ニホンジカ保護管理計画により、ニホンジカの個体数調整を実施するものであります。漁港整備事業1,000万円。東日本大震災による津波の影響で、袋漁港の泊地内に堆積した土砂を浚渫するものであります。

観光費につきましては、商店街コミュニティ機能強化事業補助金300万円。少子高齢化、社会生活訓練等の社会課題に対応したコミュニティ機能強化への取組を支援し、地域の利益と町内商店街の活性化を図るものであります。

消防費につきましては、消防団車両購入費290万円。日置川第1分団、日置地区に配備している軽積載車につきまして、昭和62年11月に登録されたもので、24年が経過しており老朽化が激しく、消防団の機動力向上のため、買い換えを行うものであります。

教育費につきましては、宝くじふるさとワクワク劇場公演事業200万円。文化的で活気あふれる元気なまちづくりを創出することを目的とし、「白浜町合併5周年事業」として劇場公演を開催するものであります。

西富田学童保育所新設工事2,590万円。西富田地域の学童保育につきましては、これまで民間の保育園に委託しておりましたが、今年4月から2カ所のうち1カ所の学童保育所が休所となったため、町が学童保育所を新設し、入所希望者の要望にお応えするものであります。以上が歳出の主なものでございます。

歳入につきましては、国庫支出金減額▲356万円。県支出金追加2,795万円。繰入金追加3,974万円。諸収入追加900万円。町債追加1,320万円でございます。

議案第68号 平成23年度白浜町介護保険特別会計補正予算（第1号）議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に943万円4千円を追加し、歳入歳出予算総額を25億5,163万4千円と決めました。

議案第69号 平成23年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第2号）議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に6,930万円を減額し、歳入歳出予算総額を11億66万4千円と決めました。

議案第70号 土地の処分につきましては、国土交通省が施行する近畿自動車道松原那智勝浦線建設工事に必要な土地であるため、町有地を処分したいので、提案するものでございます。

報告第9号 平成22年度白浜町土地開発公社経営状況の提出につきましては、地方自治法第243条の3第2の規定により、提出するものでございます。

以上、詳細につきましては、担当課長よりご説明いたしますので、ご審議の程よろしくお願ひ申し上げます。

○議 長

続いて、補足説明を許可します。

番外 税務課長 田井君（登壇）

○番 外（税務課長）

議案第63号 専決処分の承認について、議案書（P.1～4）に基づき、説明した。

○議 長

番外 上下水道課長 山本君（登壇）

○番 外（上下水道課長）

議案第64号 専決処分の承認について、議案書（P.5～6）に基づき、説明した。

- 議 長
番外 総務課長 小幡君（登壇）
- 番外（総務課長）
報告第6号 平成22年度白浜町継続費繰越について、議案書（P. 8～9）に基づき、説明した。
報告第7号 平成22年度白浜町繰越明許費繰越について、議案書（P. 10～11）に基づき、説明した。
- 議 長
番外 上下水道課長 山本君（登壇）
- 番外（上下水道課長）
報告第8号 平成22年度白浜町水道事業特別会計予算繰越について、議案書（P. 12～13）に基づき、説明した。
- 議 長
番外 民生課長 鈴木君（登壇）
- 番外（民生課長）
議案第65号 白浜町子ども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 14～17）に基づき、説明した。
- 議 長
番外 観光課長 正木君（登壇）
- 番外（観光課長）
議案第66号 白浜町公衆便所条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 18～21）に基づき、説明した。
- 議 長
番外 総務課長 小幡君（登壇）
- 番外（総務課長）
議案第67号 平成23年度白浜町一般会計補正予算（第2号）議定について、議案書（P. 22～24）に基づき、説明した。
- 議 長
番外 民生課長 鈴木君（登壇）
- 番外（民生課長）
議案第68号 平成23年度白浜町介護保険特別会計補正予算（第1号）議定について、議案書（P. 25）に基づき、説明した。
- 議 長
番外 上下水道課長 山本君（登壇）
- 番外（上下水道課長）
議案第69号 平成23年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第2号）議定について、議案書（P. 26）に基づき、説明した。
- 議 長
番外 総務課長 小幡君（登壇）
- 番外（総務課長）

議案第70号 土地の処分について、議案書（P. 27～29）に基づき、説明した。

○議 長

番外 総務課課長 笠中君（登壇）

○番 外（総務課課長）

報告第9号 平成22年度白浜町土地開発公社経営状況の提出について、議案書（P. 30～31）に基づき、説明した。

○議 長

以上で、提案説明が終わりました。

本日は、これをもって延会とし、議案調査のため6月15日まで休会にいたしたいと思えます。

これにご異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

異議なしと認めます。

従って、これをもって延会とし、6月15日まで休会することに決定いたしました。

次回は、6月15日火曜日定刻に開会いたします。

本日は、大変ご苦労さまでした。

議長 西尾 智朗は、12時06分 延会を宣した。

地方自治法第123条第2項の規定により下記に署名する。

平成 23 年 6 月 8 日

白浜町議会議長

白浜町議会議員

白浜町議会議員